



しろくまだより

— 温暖化で絶滅の危機『しろくま』を救え in やつしろし —

編集/発行 2022.5.24 八代市環境課 TEL33-4114

《今回の記事》

- ・ 広げよう！エコ8(エイト)行動
- ・ 資源物の分別を徹底しましょう
- ・ 油流出事故に注意しましょう

これまでの「しろくまだより」は
市ホームページでご覧いただけます。



しろくまだより



サイト内検索に入力↑

QRコード読み取り↑

広げよう！エコ8(エイト)行動

市では、誰でも簡単に取り組むことができる、日常生活に密着した環境に関する取組を「“市民とともに進める8つの環境行動”～広げよう！エコ8(エイト)行動～」として掲げています。

また、6月5日の「環境の日」を含む6月は、「環境月間」です。この機会に、みなさんも地球温暖化や自然環境、ごみ問題などの身近な環境問題について関心を持ち、できることから行動してみましょう。



- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 1 “燃えるごみ”を減らします。 | 5 “節電”に取り組みます。 |
| 2 買物時はマイバッグを持参します。 | 6 “節水”に取り組みます。 |
| 3 “MOTTAINAI”食べ残しをなくします。 | 7 空き地などを適正に管理します。 |
| 4 “資源物”はきちんと分別します。 | 8 環境問題について学び、行動します。 |

《食品ロスの削減》



- 買いすぎない・作りすぎない・注文しすぎない
- できるだけ完食する

《省エネ・省資源》



- 不要な電灯を消す
- 買い替え時には省エネ型製品を選ぶ
- 歯みがきなどで水を出しっぱなしにしない

《環境美化》



- 定期的に所有地の雑草の刈り取りや樹木の剪定を行う
- 地域の清掃活動に参加する

資源物の分別を徹底しましょう

市の一般家庭から出される「燃えるごみ」のうち、約3～4割が調理くずなどの生ごみで、約2割がプラスチックなどの資源物です。

ごみが資源として活かされるよう、プラスチックや紙などの分別の徹底に取り組みましょう。

また、生ごみの「水切り」や堆肥化も燃えるごみの削減につながります。

なお、市では、ご家庭のごみや資源物の分別・処分方法や収集日などの情報が簡単に調べられるスマートフォン・タブレット端末向けのごみ分別アプリ「さんあ〜る」を配信しています。分別についてお困りの方は、この機会にぜひご活用ください。



★ワンポイントアドバイス★



このマークが表示されているお菓子等の外箱や台紙は、同じマークが付いた紙袋に入れてまとめて出すことができます。



「さんあ〜る」
ダウンロード用QRコード



iOS端末



Android端末

油流出事故に注意しましょう

毎年、事業所などの貯油タンクや配管、暖房施設から油が流出する事故が発生しており、その原因の多くは、管理不備や操作ミスといった人的ミスです。油が河川などに流出すると、上水道や地下水、農業、漁業などに大きな影響を及ぼすおそれがあります。

ここ数年、記録的な大雨が発生しており、また、これから梅雨や台風のシーズンにもなります。タンクなどをお持ちの方は、今一度点検してください。



万が一、油流出事故を起こした場合は、速やかに関係機関（市役所、保健所、消防署、警察など）へ連絡するとともに、流出先の確認や流出防止対策の実施、流出した油の回収などの応急処置をしてください。

油の回収・処理には多額の費用がかかり、その費用は原因者が負担することになります。

“広げよう！エコ8（エイト）行動”

＜環境行動7＞ 空き地などを適正に管理します。

- ☐ 害虫の発生やごみの不法投棄防止のため、こまめに除草しましょう。
- ☐ 樹木が道路や隣家にはみ出さないよう、定期的に剪定しましょう。